

# 産業厚生常任委員会資料

令和3年11月19日

産業振興部

商工観光課

# 目 次

○加東市滝野交流保養館の経営について・・・・・・・・・・・・・・・・	P. 1-P. 3
------------------------------------	-----------

## 加東市滝野交流保養館の経営について

### 1 概況

加東市滝野交流保養館（滝野温泉ぽかぽ）は、年間で概ね16万人が利用する市の観光拠点施設の一つです。しかし、令和2年から続く新型コロナウイルス感染症による往來の自粛及び浴場利用からイメージされる感染リスクの敬遠を強く受け、利用者数が大きく減少し、緊急事態措置解除後も利用者数が回復していません。

とりわけ、令和3年度は長期にわたる措置を強いられ、往來自粛の影響を前年度以上に受けています。経営改善を進めているものの、想定以上の灯油の高騰もあり、さらに厳しい環境が続いています。

当施設は他の公の施設と比べ、2つの大きな特徴があります。

- (1) 市外からの利用者が大半を占めること。
- (2) 施設維持経費の約8割を利用料及び物販売上の収入でまかなっていること。

### 2 入浴者数の推移

(人)

月	R 1 年度	R 2 年度	R 3 年度
4	14,095	2,548	7,921
5	14,103	0	0
6	11,468	9,287	2,468
7	11,904	9,694	8,590
8	13,481	10,619	8,804
9	14,407	10,692	7,921
10	13,575	10,051	9,611
11	15,507	10,577	月平均
12	15,759	10,679	8,217
1	16,069	11,268	×5ヵ月
2	12,888	9,336	計
3	9,639	10,459	41,085
計	162,895	105,210	86,400

◇新型コロナウイルス感染症に係る措置実施期間と施設の対応

#### R 2 年度

緊急 4/7～5/21

(4/11～5/31 休館)

緊急 1/14～2/28

#### R 3 年度

まん延 4/5～4/24

緊急 4/25～6/20 (同期間休館)

まん延 6/21～7/11

まん延 8/2～8/19

緊急 8/20～9/30

緊急・緊急事態措置実施期間

まん延・まん延防止等重点措置実施期間

※令和3年上半期の利用者実績が計画値に比べ35%減であった。下半期も、コロナ禍の影響を見据え、同等の減を想定しています。

### 3 令和3年度の資金状況（口座預金残高）

コロナ禍影響の段階的な収まり、冬場の温泉利用増による利用者数の回復を見込むものの、感染の再拡大及び灯油の高騰といった懸案事項もあり、資金面においても厳しい環境が続きます。



※令和2年度末残高 2,343 千円

### 4 令和3年度事業収支計画について

(千円)

	科目	当初予算	決算（見込）	備考
収入	指定管理料	19,800	29,100	市補償分 9,300
	利用料	76,752	42,511	入浴料
	事業収入	17,400	11,719	売店売上等
	県休業協力金	0	8,721	休業+時短補償
	その他収入	18	18	
	収入計	113,970	92,069	
支出	人件費	33,488	35,962	
	施設維持費	59,430	57,515	水道光熱費等
	事業費	15,027	7,754	物販仕入等
	その他経費	4,523	4,523	租税公課
	支出計	112,468	105,754	
収支①		1,502	-13,685	
戻入分			-8,558	※市補償分返還
収支②		1,502	-22,243	

※県休業協力金（休業分）と重複する市補償分は返金する。

## 5 経営改善の取組について

経営改善については従来から継続的に行っていますが、コロナ禍での売上の減少を見込み、一層の収入の強化及び経費削減に取り組んでいます。

- (1) 人員配置の効率化を図ることにより、平時の勤務人数を6人から5人に削減。
- (2) 委託内容を見直し、一部の委託業務を、指定管理者が直営で実施（清掃）。
- (3) 加東市観光協会が実施する事業で入浴券を商材利用。
- (4) テナント事業拡大（屋外テナントの誘致）。
- (5) 地元への利用促進活動（地域行事での景品活用等）。